



玉名市立大野小学校

スクールプライド 平成29年2月

校訓

太陽っ子
かしくく
やさしく
たくましく

学校教育目標：郷土に誇りを持ち、夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

見てください 私たちの姿を

聴いてください 私たちの発表を ~みんな輝いた、学習発表会~



1月26日(土)、学習の成果を発表する機会として、学習発表会を開催しました。英語・イングリッシュ、見学旅行、合唱・合奏、福祉の学習、水俣での学習、平和学習等、各学年、これまで学習したことを大勢の人々の前で、一生懸命発表しました。ステージ上の子どもたちの堂々たる姿に、成長が見て取れました。みんな輝いていました。保護者や家族の方の目にも同じように映ったことと思います。この経験は、子どもたちの糧となり、自信へとつながったに違いありません。当日は、学校応援団感謝の会も行い、お世話になっている地域の方等に感謝の思いを伝えました。



1年



2年



3・4年



5年



6年



感謝の会

今年も豊作！ ~米作り体験~

本校では、大野支館ふれあい農園部の協力を得て米作り等の農業体験活動を行っています。



梅雨時の田植え。5年生の子どもたちが、1本1本心を込めて植えました。あれから約5ヶ月。実りの秋となり、稲は、子どもたちの心身の成長とともに、すくすくと育ちました。そして、いよいよ稲刈り。子どもたちは、地域の方の指導を受けながら、手鎌を使って稲を刈っていきました。生まれて初めての体験で慣れない手つきだった子も、だんだんスムーズにできるようになってきました。後半は、地域の方がコンバインを操縦して収穫されました。手作業の何倍ものスピードで進むその様に、子どもたちは、しばし見とれ、「すごい！」と驚きの色を隠せません。米作りは、自然とのふれあい、勤労の尊さ、感謝の心、協力することの大切さ等、多くのことを学ぶことができ、子どもたちにとって貴重な体験となりました。

収穫した米は、学校応援団感謝の会の昼食に用いられ、おいしいカレーライスが振る舞われました。

(児童の感想より)



【田植え】



【稲刈り】

今日は、初体験の田植えでとても楽しかった。そして、田植えの大変さや苦労がわかり、農家の方に対してのありがたさを知った。私たちがおいしいご飯を食べられるのは、農家の方が一生懸命作ってくださっているからだとあらためて実感した。この田植えで学んだありがたさをこれからの生活に生かしたい。

100点満点のあいさつ目指して ～さわやか、笑顔で～



「おはようございます！」朝から子どもたちの明るい声が実に心地よく、耳に飛び込んできます。朝のあいさつは、気持ちのよい1日のスタートを切るためにも欠かせません。人と人をつなぐ第一歩でもあります。本校児童のあいさつは、全体的には概ねよいと思いますが、100点満点とは言い難い状況です。感心するほど、さわやかなあいさつができる子もいれば、聞き取りづらい小さな声の子もいる等、個人差があります。そこで、もっと上手にあいさつができる子を増やそうと、次のようなことに取り組んでいます。

① 毎朝の登校指導

毎朝、校長、教頭、教務主任が学校の出入り口等、各々3箇所立ち、登校してくる児童とあいさつを交わしています。「おはようございます！」先頭に立つ登校班長の第一声が続いて、「おはようございます！」と、後ろに並ぶ班員達が声を発します。みんなニコニコ笑顔でのあいさつは、朝の清々しい空気を一層おいしくしてくれます。

② PTAあいさつ運動

本校では、学校と家庭が連携し、子どもたちのあいさつのレベルを高めていこうと、隔週木曜日にPTAによるあいさつ運動を実施しています。学校入口付近に当番の保護者の方や職員が「あいさつ運動」のカードを持ち、一列に並び、登校してくる子どもたちを迎えます。「おはようございます！」と声を張り上げてあいさつをする子どもたち。大人も負けずに大きな声で「おはようございます！」実に気持ちのいい朝のひとつときです。心の交流が行われ、双方元気が満ちてきます。



【PTAあいさつ運動】

③ 小中合同あいさつ運動

本校計画委員会や生活委員会の子どもたちが卒業生と一緒に、あいさつ運動を年間3回程実施しています。久しぶりに顔を合わせる先輩と後輩。小学生も中学生も「おはようございます！」とあいさつの連呼。互いに刺激になり、あいさつへの意欲が高まっています。



【小中合同あいさつ運動】

④ 礼節集会

礼節の学習で学んだことを、全体であらためて学び直すことで、望ましい行動様式の定着を図ろうと、礼節集会を年間6回程度実施しています。「あいさつ」をテーマにした内容も取り入れています。「自分から先に、相手を見て大きな声で、笑顔で、立ち止まってあいさつをしよう」と100点満点のあいさつの型を確認し、みんなで練習をしました。



【礼節集会 気持ちのいいあいさつ】

この他にも、月目標の設定と点検、生活委員会によるあいさつ運動等、あいさつを広げる様々な活動も行っています。これからも、「いつでも、どこでも、誰にでも」100点満点の明るいあいさつができる子どもを育てていきたいと思えます。家庭では、まず、朝、起床後の第一声「おはよう！」のあいさつを大切にしましょう。

命にありがとう ～感動渦巻く講演会～



12月16日のPTA教育講演会では、いのちをつなぐ会代表の高濱先生をお招きし、「子どもたちの命にありがとう」の演題で、お話をいただきました。ご自身の体験に基づいた話は、心に深く染み入るものでした。保護者の方も子どもたちも真剣な表情、眼差しで耳を傾けていました。「人はみんな必要だから生まれてきたのです。」「夢をあきらめてもいい。でも、夢を捨てたらいけません。」等、命の重みが響くいくつかの言葉が聞く者の胸を強く打ちました。命の尊さ、生きることの意味等のメッセージが届けられた感動の講演会となりました。



【PTA教育講演会】

